



かがやく 沢石の子

沢石小学校だよりNo.4

令和6年6月27日発行 発行責任者 校長 安生昌弘

【教育目標】
自ら学び続ける子ども
自らつながりあう子ども
自ら身体をつくる子ども

プール学習始まる♪



6月12日(水)にプール開きを行い、翌13日(木)からプールでの学習が始まりました。今年は6月上旬より気温が上がり、昨年より1週間早いスタートとなりました。プール開きでは、校長先生からプールのお話を聞いたり、代表児童が今年のプールのめあてを発表したりしました。また、担当教諭からプールでの約束を確認しました。事故なく楽しい水泳学習にしていきます。



1・2年生は、小プールでかけっこをしたり、水に顔をつけたり、陸上と水中のちがいを感じながら、楽しく活動しています。たくさん水にふれてどんどん水に慣れてほしいです。



3・4年生は、小プールと大プールに分かれて、水慣れや伏し浮き、息継ぎ練習やけのび・バタ足練習に取り組み、クロールで泳げるように取り組んでいます。



5・6年生は、25mをクロールと平泳ぎで泳げるように練習しています。25m泳げる子ども達はタイムを計って自己ベスト更新を目標にがんばっています。



1・2年生は水遊び、3・4年生は浮く・泳ぐ運動、5・6年生は水泳と学年が上がるにつれ、学習する内容も少しずつレベルアップしていきます。お子さんが元気に水泳学習に取り組めるよう、ご家庭での健康管理とリバーへの連絡をよろしくお願いします。

沢石小HPのQRです。
ホームページもぜひ
ご覧ください。



環境整備ありがとうございました



5月26日(日)にPTA環境整備を実施しました。PTA会員に加え、歴代PTA会長・副会長の方々、沢石町づくり協会、の方々にもご協力いただきました。また、その1週間前には、沢石長寿クラブ、六楽会の方にも学校入り口付近の草刈りをしていただきました。たくさんの方に支えられて、学校教育環境が整備されていることに感謝します。



【町づくり協会、歴代PTA会長・副会長様、沢石長寿クラブ、六楽会の方々ありがとうございました】

7月の予定

		下校時刻
1	月 現職教育(なら2) 安全点検 地下水調査	全14:45
2	火 外国語アドバイザー-訪問	1年14:10 2年14:55 3~6年15:45
3	水 全校集会 議員インタビュー	1年14:10 2年14:55 3~6年15:45
4	木	12年14:10 34年14:55 56年15:45
5	金 遠足(霊山子どもの村1~4年生) お弁当の日(全)	1~4年15:05 56年14:45
6	土	
7	日	
8	月 現職教育(12年)	全14:45
9	火 校内水泳記録会(2~4校時)	1年14:10 2年14:55 3~6年15:45
10	水 お話玉手箱(全)クラブ活動 フレンドあそび	1年14:10 2年14:55 3~6年15:45
11	木 授業づくりセミナー(4校時下校) 弁当	123年14:55 456年15:45
12	金 町特別支援学級交流会(9:55~11:30ならなし1組:まほら) 三春病院食育授業(5・6年生) 授業 参観(13:40~14:25) 各教室 学年懇談会(14:40~15:10) 各教室 地区懇談会(15:20~15:50) ランチルーム 沢石地区小学生の保護者による検討会議(16:10~沢石会館)	全12:50 (学校でのお子様のあずかりはできません)
13	土	
14	日	
15	月 海の日	
16	火 社会科見学3年(沢石地区ピーマン農家) 愛校週間清掃	1・2年14:55 3~6年15:45
17	水 ALT③6年④5年⑤2年(給)5年 フレンドそうじ 発育測定(1~4年)	1年14:10 2年14:55 3~6年15:45
18	木 愛校週間清掃 発育測定(56なら) 着衣泳指導	1年14:10 2年14:55 3~6年15:45
19	金 ふり返りの会 職員会議	全14:10

◆あと一ヶ月足らずで夏休みですが、長期の休みにお薦めの子育てツールがあります。それは「ジョブ(仕事)」です。「お手伝い」ではなく、家事の一部を担当させることです。毎日決まった家事をすることで、家族の一員である気持ちになります。自立への足がかりになります。忘れていけないのは、家事を行った時の「ありがとう」よくできたね(ブジョブ)の言葉です。

◆私は自分の子育てで常に「自立」を意識してきました。「いつまでも有る」という親と金です。通院する小一の息子を独りで妻が船院改札口で私に待たせていたこともありました。(当時は余り心配しなくて良い感じでした)

風呂掃除は小学校高学年から高校卒業まで娘の仕事でした。

◆さて、この二人の子どもたちですが、ちよと「自立」への薬が効きすぎたのか、都会の大学へ行くと電話も来越さなければ、ほとんど帰っても来ません。妻は寂しがっていましたが、ある年の父の日の事です。二人からメールが届きました。「体に気をつけてね。これから仕送りお願いね」私は(まあ、なしのつづてよりは良いか)と自分を慰めました。そして、妻が二人へのメールで父の日メールをさり気なく催促したことには気づかないふりして、グッドジョブと。

(安)

